

2020 年度日本語教育学会春季大会

—2020 年 5 月 30 日・31 日 一橋大学—

発表募集

新規発表申込締切：

2019 年 12 月 25 日（水）

日本時間 23:59

👉 今大会では大会テーマに関連する発表を募集します。

※テーマ関連以外の発表も通常どおり募集しております。

公益社団法人日本語教育学会では、日本語教育が関わる社会的研究課題の一つとして、日本語教育学の体系的枠組みについて検討してきました。そこで今大会では、「**日本語教育学の輪郭を描く**」をテーマとし、発表（パネルセッション、口頭発表、ポスター発表）を募集いたします。

日本語教育学は複合領域的な学問分野であり、その内実を把握することは容易ではありません。加えて、日本語教育の推進に関する法制化が進み、日本社会において外国人の増加と多様化が重要な課題となる中で、関連する分野はさらに広がっております。こうした動きを受け、さまざまな観点から日本語教育学の学問領域を改めて捉え直し、その枠組みを再構築する必要があります。「輪郭を描く」とは、境界線を引くという意味でもなく、また際限なく広がるという意味でもありません。

- ・日本語教育学が社会に対して何の役に立つのか
- ・日本語教育学が学術的にどう位置づけられるのか
- ・周辺分野との共同研究も視野に入れて、他の研究分野とどう対話していくのか

上記のような課題意識のもと、日本語教育学の内実と外縁のあり方を検討したいと考えます。教室と教室外の社会をつなぐ視点を持った実践報告、調査報告、実証研究、理論研究を歓迎します。

👉 発表応募の方法・スケジュールについて

筆頭発表者のマイページ上からご応募ください。応募に先立ち、2019年度の会費の納入が完了していることをご確認のうえ、マイページ上で「新規発表申込」を行ってください。2020年度春季大会の発表申込の締切は **2019年12月25日（水）23:59（日本時間）** です。詳細は、「[発表要領](#)」をご覧ください。

みなさまのご応募をお待ちしております！

